

ご自由にお持ち下さい。

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

najyodasu なじょだす

Vol. 38

 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

盛岡赤十字病院広報誌 vol.38

【なじょだす】(岩手の方言)

相手の健康を気づかうなど、「いかがですか」の意味。
当院のシンボルツリーのコナラの木は、正面玄関前にそびえ立ち、
訪れる人々に「なじょだす」と語りかけているかのようです。



「お散歩しながら楽しくおしゃべり」 県内中高生を対象に『ふれあい看護体験』を行いました

特集

2019 Fresher's!!
新入社員紹介

連載

放射線技師のお仕事

- 「緩和ケア専門外来」を始めました
- リニューアルオープン！院内食堂に「おでんせ！」
- 自動精算機が新しくなりました
- **連載** 木々・草花の紹介 ● **連載** 医訪人 看護部長

2019 Fresher's!!

- ①所属・職種・氏名
- ②趣味・特技・マイブーム
- ③3年後の自分像



①研修医 ^{さ さ き みず き} 佐々木 瑞季

- ②マイブームは温泉巡りです。
最近秋田県にある新玉川温泉にいってきました！Ph1.2の温泉は想像以上にピリピリして痛かったです……。学生生活で頑張ったのは野球部の活動です。一生の仲間に出会うことができました！
- ③患者さんに会えてよかったと思ってもらえるような医師になりたいです。そのためにも2年間の研修医生活頑張ります！



①検査技術課 臨床検査技師 ^{やま も と はるか} 山本 遥

- ②好きな事はゲームをすること、ねこ、ムーミンです。念願叶ってゴールデンウィークにはムーミンバレーパークに行くことができ、犬のそらちゃんとお散歩しながらムーミンの世界観を楽しみました。
- ③不慣れなことも多く知識不足を痛感する日々ですが、正確かつ迅速な結果をお届けして、検査技師としての助言をきちんとできるよう経験を積んで勉強に励んでいます。



①HCU 看護師 ^{ち だ} 千田 あやね

- ②ライブやフェスに行くことが好きです！
最近はハイボールに合うおつまみ作りハマっています！
- ③救護員、DMAT隊員として活躍！



①薬剤部 薬剤師 ^{よ ない かず き} 米内 和暉

- ②私は、アウトドアよりインドア派です。休みの日は、家から出ることは殆どありません。それは、前日のうちに沢山の海外ドラマDVDを借りるからです。おつまみや炭酸を買うことは絶対に忘れてはいけません。彼らがいないと、どこか物足りなさを感じてしまうからです。そしてドラマを観ながら、おつまみを食べ、炭酸を飲む。この組み合わせは本当に最高です。こんな私ですが、これからよろしくお願ひします。
- ③少なくとも3年分の成長を遂げていること。

新入社員紹介「赤十字の一員としてがんばります！」



①リハビリテーション技術課 理学療法士 **白幡 紗也**
 ②中学から大学まで陸上競技部に所属し、専門の種目は100mハードルでした。引退後は全く運動をしていなかったのですが、今月から地元の友達と一緒にスポーツジムに通い始めようと思っています。これから色々な新しいことに挑戦し、自分の世界を広げていきたいです。



③3年後の目標は、実習先で指導して下さったスーパーバイザーのように正しい知識や技術を後輩に指導できるような育成能力を身につけることです。実現するために、向上心を持ち学び続けたいです。まだまだ未熟ではありますが、患者さんに寄り添った理学療法を提供できるよう笑顔で一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

①放射線画像診断技術課 診療放射線技師 **平 苑佳**



②私は、小学校4年生から大学を卒業するまで吹奏楽部に所属して、サクスを担当していました。練習を沢山重ねて、本番のステージ上で良い演奏が出来た時は嬉しかったです。
 ③先輩方のように、この人になら信頼できると患者様や周りの方に思ってもらえるために、自分が自信を持って出来ることを増やしたいです。そして、常に明るく笑顔で働きたいと思います！



①A2病棟 看護師 **山本 桜子**
 ②自然や実家のペット(たま)に癒されます！
 ③早く仕事を覚えて、先輩方のように患者さんの求める看護を提供できるようになりたいです。安全で安心な医療が提供できるように、日々学びを重ねていきたいです。



①総務課主事 **瀬川 拓哉**
 ②私の特技は剣道です。学生時代に力を入れて取り組んでいました。
 ③3年後にはそれまでに身につけたスキルを活用し、人に教えることができるようになりたいです。そのためには今は、一つ一つ確実に仕事を覚え、学んでいきたいと考えます。



— 緩和ケア専門外来を始めました — 「緩和ケアって何だろう?」と感じたとき

盛岡赤十字病院を利用されている皆様へ。

緩和ケア科では6月4日から緩和ケア専門外来を始めました。

がんの治療を受けて、体がつらい、気持ちがつらいなどつらさを和らげるのが緩和ケアです。治療担当の先生から紹介を受けてお薬での治療を含めた緩和ケアのお手伝いをします。

またがんが治るのが難しくなった、再発した時にご自身のこれからの生き方をご家族と考えたい（最近ではアドバンス ケア プランニングと言います。昨年から「人生会議」という名称も提案されています）時に、担当の先生と相談してご紹介していただければ、緩和ケアの立場からご相談に乗らせていただきます。



診療/火、水、木 午前10時30分~11時30分
※治療を担当している先生からの紹介が必要です。

■連載

放射線技師のお仕事

マンモグラフィーって、なあに?

乳がん検診、おっぱいが痛い・しこりがある、そんなときに撮影する乳房（おっぱい）専用のX線写真です。一般的に女性の検査と思われがちですが、男性にも乳房はあるので必要な時には行う検査です。

髪の毛1本でも写ってしまうほど繊細な写真なので、上半身は裸で検査します。脇の下から乳房全体をぐーっと手で伸ばし、そのまま板でおさえて撮影します。痛いかもしれませんが、こうして乳房を薄くすることで病変を見つけやすくなり、さらに被ば

くも減らすことができます。痛みに関しては様子を聞きながら進めていきますので、安心していらしてください。

裸が恥ずかしいなど感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、当院では基本的には女性技師が撮影しており、検査時にはタオル・検査着の準備もあります。マンモグラフィー認定技師も在籍しておりますので、不安なこと・疑問に思ったことは気軽にお声掛けください。



装置が新しくなりました!



撮影中(*^-^*)

自動精算機が新しくなりました

4月22日に自動精算機3台をリニューアルいたしました。

のぞき込み防止のプライバシーフィルム採用&タッチパネルが19インチとなり分かりやすい操作画面となりました。更に、領収書及び診療明細書同時発行による時間短縮にもつながり、患者サービス向上に努めております。機械の取扱いが不安な場合は、会計窓口でもお支払いが可能です。

ご不明な点等ございましたら、お近くの職員までお声かけください。

■設置場所 1F会計窓口隣 支払窓口 3台

■利用時間 平日、土日(祝日) 8時30分~21時まで ※診療時間外の17時から21時までは1台の稼働となります。



占有スペースも
操作性も
コンパクト設計



リニューアルオープン! 院内食堂に「おでんせ！」

4月より盛岡赤十字病院内の食堂がリニューアルオープン。その名も「お食事処おでんせ!」。岩手の中でも広く知られた言葉の「おでんせ」を店名にする事で年齢を問わずご利用頂けるよう「よろこそ」の気持ちを表しました。また店名のみならず、お客様が利用しやすいよう店舗内の配置も見直し、メニューも一新。大海老ざるそばやオムハヤシ、辛味噌ラーメンなども新たにに加え、また従来より人気のあった豚コース生姜焼やナポリタンも見た目にも鮮やかな食欲をそそる一品に仕上げ直しました。当店で一番人気である日替わり定食はラインナップを充実させるべく、店舗独自のシステム「メニューバンク」を活用し、飽きの来ない安全で安心なおいしい食事を追及しております。

これから暑い暑い季節がやってきますが、お客様に来てよかった、食べて元気が出たと言って頂けるようスタッフ一同、心を込めて渾身の一品を提供して参ります。



私たちが作ってます!



新メニュー辛味噌ラーメン



人気の豚コース生姜焼

当院敷地内の木々・草花の紹介

シモツケ (下野)



春から夏にかけて薄ピンク色の小さな花がブーケ状にたくさん咲きます。花期は6月~8月で、美しいお花を長期間楽しむことができます。

ガマズミ (莢蒾)



花期は5月~6月で独特の匂いのする白い小花がかたまって咲きます。晩秋には直径5mm程の小さな果実が濃紅色に熟します。花・実・紅葉と一年中楽しむことができます。



看護部長
目時 のり

みなさんこんにちは。

今年度から看護部長を務めております目時と申します。当院は大正9年に設立されましたが、日本赤十字社岩手県支部では三陸大津波等の救護活動経験をふまえて、それ以前から救護看護婦の委託養成を行ってきました。病院敷地内にあった看護専門学校は平成16年に閉校となりましたが、現在も多くの看護職員養成施設の実習場所となっております。今年4月の看護師・助産師・保健師数は344名、看護助手は36名であり、病院内で最も人数が多い職種です。

100年の歴史がある当院ですが、看護師の役割としてずっと継承されているものもあれば新たに担っているものもあります。外来や一般病棟で働く看護職員の他に、ある分野に特化した

知識や技術を持つ認定看護師等も増えてきました。それらの看護職員は各現場と連携しながら看護の質を高めるような働きかけを行ったり、看護外来を運営したりと組織横断的な活動を行っております。また、高齢化や核家族化が進むなかで、入院中だけでなく退院後も安心して生活できるような環境を整えることが一層重要となっております。当院では退院支援を担当する社会福祉士や保健師が配置されており、患者さんやご家族とそれぞれの専門職が知恵を出し合って、退院後の療養継続方法を検討しています。24時間患者さんのベッドサイドにいる看護職は、どうすればその人らしい生活ができるかという視点を持って、医療チームのコーディネーター役となれるよう努力しております。



盛岡赤十字病院

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

〒020-8560
岩手県盛岡市三本柳6地割1番地1
Tel.019-637-3111 Fax.019-637-3801
広報誌「なじよだす」Vol.38 2019年6月1日発行
編集／発行 盛岡赤十字病院広報委員会

盛岡赤十字病院

検索